

校内研究授業を3年生で実施！

15日(火)の6時間目(B6校時)、3年3組の教室で研究授業を行いました。亀井小学校では、今年度の研究テーマを「読みが深まる教師の出どころ」とし、国語の物語文の授業で、テーマに沿った形でどのように授業できるかを教員間で研究しています。

この日は『ちいちゃんのかげおくり』の学習でした。あまんきみこさん作の、悲しくもせつないちいちゃんの物語です。子どもたちはよく集中し、自分の考えをもちました。中には、自分の考えをノートにぎっしりと書く子どもの姿もありました。互いの考えを確かめ合う場面では、きちんと説明もしていました。多くの先生方が参観している中でも、一生懸命学ぶ子どもたちの姿は、とてもすばらしかったです。いいぞ3年生！



放課後は、研究討議会を行いました。あいにくこの日は、講師役の大学教授が来れなくなってしまったのですが、研究授業をもとによりよい授業をめざし、先生方は熱く語り合っていました。校長として、子どものために真剣に討議できる亀井小学校の教師集団を誇りに思います。

高学年の家庭科に地域の方がサポーターとして協力！

17日(木)、5年生の家庭科授業に、地域の民生児童委員の方が学校サポーターとして来校してくださいました。この日の家庭科は裁縫の授業で、5年1組に入ってくださいました。布にボタンをつけるのですが、子どもたちにとっては至難の業。開始早々、助けをもらう子、自分から助けを呼ぶ子などいろいろ。子どもたちにとっては(先生方にとっても…)、本当にありがたい存在でした。今後も高学年の家庭科を中心に協力いただきます。これからもよろしくお願いいたします。

